

北野町への交通アクセス



〔北野天満宮まで〕

- 大分自動車道「筑後小郡IC」より15分
- 九州自動車道「久留米IC」より15分
- 西鉄甘木線「北野駅」下車、徒歩3分



北野・弓削地区、大城・金島地区に「よりみちバス」が運行中!

〈時刻表は、北野町総合支所・各地区のコミュニティセンターで配布しています。〉
◆お問い合わせ先／北野総合支所地域振興課
久留米市北野町中3245-3 TEL:0942-78-3551 FAX:0942-78-6482
<http://anzengroup.co.jp/yorimichi-bus>

北野町のイベント

開催時期	伝統行事・イベント名	開催場所
2月25日	北野天満宮 うそ替祭	北野天満宮／P1

天神様(菅原道真公)はうそを言わぬ誠の神様とされています。その天神様にあやかって「うそ」を言わぬ誠の人になるようにと、暗闇の中で木で作った「うそ鳥」を取り替える行事が「うそ替祭」の起こりです。祭りでは「木のうそ」(初穂料700円)を参拝者同士が「替えましよう、替えましよう。」と声をかけながら交換し合い、この「木のうそ」の底に付いている番号で「金のうそ」や景品が当たります。参加者には、だご汁の無料配布も行われます。

開催時期	伝統行事・イベント名	開催場所
3月24日	北野天満宮 千灯明祭	北野天満宮／P1

菅原道真公の御神霊にささげられる神事で、道真公の命日3月25日(旧暦2月25日)の前日夜に行われます。境内と参道に巡らされた約1000本のローソクに御神火がとると、浄闇を照らす灯明の明かりが美しく輝き、幽玄の世界に誘います。参拝者にはお抹茶のふるまいがあります。

開催時期	伝統行事・イベント名	開催場所
7月最後の金曜日	北野天満宮 夜渡祭	北野天満宮／P1

北野天満宮の夏越しの祈願祭です。参拝者は茅の輪(ちのわ)をくぐり、「健康で災難に合わずに夏を過ごせるように」と願います。境内には露店が立ち並びます。 ※「ミニ茅の輪(ご利益付災難除け)」(300円)が人気アイテムです。

開催時期	伝統行事・イベント名	開催場所
9月15日	赤司八幡宮放生会奉納花火大会	赤司八幡宮／P5

江戸時代以来の伝統行事で、約300年の歴史を誇る行事と伝えられていますが、いつから始まったのかは、今のところはわかっていません。生命を慈しみ、豊作や地域生活の安全・繁栄を祈願した「放生会(ほうじょうかい)」の行事として行われ、午後8時から9時までの1時間の間に約2000発の打ち上げ花火と仕掛花火があります。境内及び参道には色彩豊かな提灯が下がり、また、千灯明も燈され、厳かな祭りの雰囲気を感じ出します。

開催時期	伝統行事・イベント名	開催場所
10月の土・日曜日	コスモスフェスティバル	コスモスパーク北野／P4

北野町に流れる陣屋川(筑後川の支流)沿いの堤防は「コスモス街道」と呼ばれ、毎年秋には3.5kmに渡り約50万本ものコスモスが咲き誇ります。10月の土曜・日曜には、毎年恒例の「コスモスフェスティバル」(30年以上継続開催されています。)が開催されます。「コスモスウェディング」をはじめとする様々なステージイベントなど盛りだくさんのアトラクションには、久留米市外からも多くの来場者があります。

開催時期	伝統行事・イベント名	開催場所
10月第3日曜日	北野天満宮秋季大祭(北野くんち)	北野天満宮・北野天満宮下宮／P1

北野町を代表する秋祭りで、正式名は「北野天満神社神幸行事」と言い、福岡県無形民俗文化財に指定されています。御神体である鏡を御神輿にのせ、下宮(しもみや)までの約2kmを下って行きます。児童の化身である風流(ふりゅう)師が行列の先頭を務め、その後にかわいらしい稚児風流、大名行列を模した奴隊、最後に御神輿が続きます。「筋さりの神様」としても有名で、この御神輿の下を潜ると1年間無病息災で過ごせると言われており、何とか御神輿の下をくぐらうと、沿道は多くの観光客で賑わいます。神幸行列は、午前11時に北野天満宮を出発します。



北野天満宮の「光の道」

1年に2回、春分の日(3/20または3/21)と秋分の日(9/23)近くの数日間、参道から鳥居、楼門に向かって真っすぐ夕日が差し込む「光の道」が現れます。近年、メディア等でも紹介され、徐々に認知が広がっています。



●北野天満宮 千灯明祭



●赤司八幡宮放生会奉納花火大会



●北野天満宮秋季大祭(北野くんち)

「くるっば」
久留米市
イメージキャラクター



「おとめちゃん」
北野町
イメージキャラクター



ここは久留米

きたの日和

ちょっとディープに北野を楽しんでみらんね?
歴史と田園風景と筑後川の恵みに彩られた
北野町をぶらぶら歩くガイドブックです。





北野中心部エリア ～天神様の町並みをぶらり編～

天喜2年(1054年)、京都北野天満宮の分霊をこの地に祀った「北野天満宮」が建造され、以降、この地を「北野」と呼ぶようになりました。北野天満宮では、10月第3日曜日に、下宮まで神幸行列が練り歩く「北野くんち」が開催されます。このお祭りは、福岡県無形民俗文化財の指定も受けている北野町最大の伝統的なお祭りです。そんな歴史物語が満載の北野天満宮と参道のお店をあちこち覗いてぶらぶら、点在する恵比須さんをめぐってぶらぶら。コスモス街道まで足を延ばして、「コスモスパーク北野」までぶらぶら。歩く楽しみ、いろいろです。

西鉄甘木線

久留米市の宮の陣駅から、朝倉市の甘木駅までを結ぶ西日本鉄道(西鉄)の路線で、甘木駅⇄牟田駅の電車が30分間隔で運行しています。北野町内には、西から順に、北野駅、大城駅、金鳥駅の3つの駅があります。耳納(みのう)連山を背景に、田園地帯を2両編成の電車が行く風景には、思わず心が和みます。

①創作食道 花緑

「地元の新鮮な野菜をおいしく食べさせたい!」というオーナーシェフの思いが込められたメニューは、単品ものからコース料理まで、また、肉料理あり魚料理ありの幅広いレパートリーをご用意。地元産野菜がたっぷりのサラダ類や牛ほほ肉のデミグラスソースオムライス(1,200円)が大評判! オール個室も嬉しい地元の大人気店。



〒904-78-672-1
TEL/FAX: 0942-78-0656
営業11:30～14:00/17:30～23:00(L.O.21:30)
休月曜(祝日の場合は火曜)

②菅公の女たち

西鉄甘木線北野駅から徒歩5～6分。北野天満宮の表参道沿いにて、北野エリアの元気な女性が集って切り盛りする町おこし食堂。季節の旬がたっぷりのかまどご飯(1,200円)や地元のお酒とおつまみが楽しめる晩酌セット(1,080円)が人気です。2019年6月より、月～土曜日にてお昼の営業(11:00～14:00)がスタート!、金曜日は好評のディナーバイキングも実施と、営業日が拡大となります。



〒904-78-545 TEL: 090-8228-6546 (※ご予約のお電話のみ可)
営業月～土曜11:00～14:00/金曜日のみ夜営業も実施(18:00～21:00)
休日曜・祝日



④北野天満宮

天喜2年(1054年)、後冷泉天皇の勅令によって創建された神社で、京都北野天満宮の分霊が祀られており、主な祭神は菅原道真公(以下、菅公)。境内には、約400年前に造られたという石造鳥居や朱に彩られた風格ある楼門、福岡県天然記念物に指定されている樹齢900年の大樟があり、また、梅・桜・藤やコスモスなど四季折々に咲く花など1年を通してその景観を楽しむことができます。愛嬌ある金と銀の鶯(うそ)の石像も必見! 毎年10月第3日曜日に開催される「北野天満宮秋大祭」(北野くんち)をはじめ、伝統行事やイベントも多く開催され(※裏表紙を参照)、多くの参拝者や観光客を迎えています。

〒904-78-2140 TEL/FAX: 0942-78-2140 (社務所)



〒904-78-534-1 TEL: 0942-78-2008 FAX: 0942-78-5233
営業9:00～17:00 休GW・盆・正月 URL: http://niwanouguisu.com/



北野県道53号沿線エリア

～美味しいお店をぶらり編～

北野の中心部から大刀洗町に延びている

県道53号線沿いは、いわゆる「グルメ街道」!

久留米ラーメンの名店、おしゃれなカフェなどが目白押し!

歩くもよし、車で巡るもよし。

北野天満宮 参道の名店

①秋山鮮魚店 ②鮮魚仕出しのふかまち

新鮮なお魚だけではなく、お惣菜なども販売し、地元の人々に重宝がられているのがこの2軒のお魚屋さん。散策のお供のお弁当を調達するのにピッタリです。また、この2軒のお魚屋さんでは、10月の「北野くんち」の時期に、背開きにしたカマスに寿司飯を詰めた、北野町の伝統料理「かます寿司」の製造・販売が行われます。昔は藁むしろで作った米袋を「カマス」と言ったそう、魚のカマスに米を詰めてその年の収穫の神様へのお礼と五穀豊穡を祈願する意味合いがあるとのこと。

【①: 秋山鮮魚店】
〒904-78-356-1
TEL: 0942-78-2002
FAX: 0942-78-5929
営業8:00～20:00 休土・日・祝日

【②: 鮮魚仕出しのふかまち】
〒904-78-593-1
TEL: 0942-78-2028
FAX: 0942-78-4452
営業9:00～20:00 休土・日・祝日
※仕出しは年中無休

③ぐーちょき・ぱん屋

水、小麦粉、卵、そして、酵母にまでこだわったパンがウリです。バターを使っていない「もちもち自然酵母パン」は、卵や乳製品、油脂を使っていないので、アトピーの方にも喜ばれています。他にも、ゴロゴロクルミパン、クリームチーズパイ、玄米サンドなど取り取りみどり! お昼までに完売してしまう品もあるので、早めのお立ち寄りを。

〒904-78-356-3
TEL/FAX: 0942-78-7624
営業7:00～20:00 休日曜・祝日

④さいわいや茶包

筑後地方では、結納の品として古くから「結納茶」を贈る風習があります。「結納茶」とは、茶筒を水引で華やかに飾り、それを段々に積み重ねた立派なもの。このお店は、そんな「結納茶」を中心に、水引細工を製作・販売している結納茶専門店。久留米市の体験交流型イベントの「久留米まち旅博覧会」では、ご店主の柏原一恵さんが教える水引細工が定番の人気プログラムとなっています。

〒904-78-384-1 TEL/FAX: 0942-78-4140
営業9:00～19:00 休不定休

歴史ある北野天満宮は、多くの宝物を有しています。江戸時代末期のものとして伝えられている全3巻からなる「筑後国北野天神縁起」はその最たるもので、第1巻は菅公の生涯、第2巻は菅公の神霊の活躍、第3巻は北野天満宮創建・霊験が絵入りで記されています。また、歴史や民俗資料として貴重なものとされています。

また、北野天満宮には、菅公とカッパの逸話が伝えられており、「カッパの手」も宝物のひとつとして収蔵されています。その他に、福岡県有形文化財に指定されている「銅製鰐口(どうせいわにくち)」なども有しています。

⑤カフェ フルール

2017年6月にオープン! ランチメニューのハンバーガーやカレーに加え、ガトーショコラなどのスイーツも、すべて厳選素材と手作りにこだわったカフェ。良質の豆を使ったコーヒー、ベリーベリースムージーやタピオカドリンクなど、ドリンクメニューも豊富。お座敷スペースもあるので、お子さんづれも大歓迎! 貸切での使用やイベント利用なども相談できます。

〒904-78-6138
営業11:30～18:00 (ランチは11:30～14:30)
休月曜・第2火曜



⑥いちごきりり

その名の通り、みずみずしくキラリ!と輝くいちごが生まれる秘密は、減農薬・減化学肥料での栽培にこだわっているから。いちご狩りの期間は12月中旬～5月中旬と長く、6～7種類のいちごの食べ比べができます。完全予約制(40分)。料金は季節によって異なるので、HPをチェック! 通路も十分な広さがあるので、小さなお子さんと一緒でも安心・安全な、北野町唯一のいちご狩りスポットです。



〒904-78-2414
TEL: 080-3379-4115 (10:00～15:00/月曜除く)
営業水・木・土・日曜のみ10:00～16:00 (最終受付15:00)
URL: http://ichigokirari.com/

⑦一味ラーメン北野本店

久留米合川、鳥栖、太宰府の店舗で知られている「一味ラーメン」ですが、本店は、ここ、北野町にあります。見た目は違いあざりしたスープ、麺は博多ラーメンくらいの細麺、一味唐辛子をメインに数種類のスパイスを調合した薬味が特徴です。薬味は量を調整して注文することができ、薬味なし～3倍まであります。餃子やホルモンなどのサイドメニューも一緒にどうぞ。

〒904-78-913-2
TEL/FAX: 0942-78-5399
営業10:30～19:00 休不定休
URL: https://www.ichimi.co/



⑧TOMOMO COFFEE



生産国・農園・品種の全てが明確な生豆だけを自家焙煎した「一杯立て」のコーヒーが味わえる、女性ロースター、深町朋子さんのコーヒー専門店。太い梁や土間、座敷まである店内の古民家風な設えがお洒落です。コーヒーは2杯目からはちょっとお得なお値段になり、チーズケーキなどの手作りスイーツとセットにすると、至福のコーヒータイムを過ごせます。豆はもちろん、購入可。国別のほか、シーズン限定のコーヒー豆など種類も豊富。

〒904-78-659-3 TEL/FAX: 0942-78-3787
営業平日10:00～20:00 (L.O.19:30) 土・日・祝日10:00～18:00
休水曜

⑨お菓子のふなき 北野店

本店はお隣の大刀洗町にあるお菓子とパンのお店。土鍋に入っているプリン(2,376円)が有名ですが、他にも地域の素材にこだわったオリジナルのお菓子やパンが目白押し。三井中央高校の生徒さんたちとコラボして生まれた、生地に地元産の小松菜や米粉を使用した「北野ベジつくねバーガー」とコスモスに因んだ焼き菓子「コスモス娘」は、北野ならではの逸品。また、久留米市のイメージキャラクター「くるっば」をかたどったクリームパンも人気商品です。

〒904-78-239 TEL/FAX: 0942-78-4232
営業平日8:00～19:00/日曜8:30～12:30 休第3木曜
URL: http://www.okashi-funaki.co.jp/



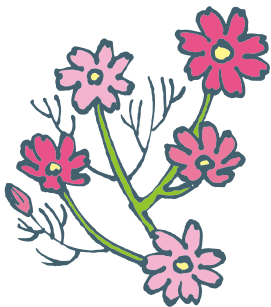


弓削エリア ～コスモス街道をぶらり編～

かつての交通の要衝「神代の渡し」など見るべき歴史・文化財もあり、
県道53号線沿いには、こだわりあるグルメスポットが並びます。

また、久留米市の中でも北野町、北野町の中でも弓削エリアでしか生産されていない
稀少な農産品「山汐菜」の一夜漬けが、毎年10月～翌3月頃まで出回ります。

弓削エリアは、コスモスのシーズンにコスモス街道のぶらぶら歩きがサイコー！



エルブ・ド・プロヴァンス

北野町全域MAP位置: A-1

オーナーシェフの久保田雅弘さん、年間約40種類のハーブを栽培することに始まって、平成11年(1999年)に南仏プロヴァンス地方の家庭料理の提供をコンセプトにレストランを開業。ハーブ入りトマトソースがたっぷりかかったハンバーグや、ポーク香草パン粉焼きなどメインディッシュが選べる「きまぐれランチ」(1,000円)が人気のメニュー。パスタやピザはデイクアウトが可能。ただし、ランチタイムのみの営業で、夜は要予約となっています。

所久留米市北野町石崎240-12 TEL/FAX: 0942-78-2667
営11:00～15:00 (L.O.14:30) ※夜は要予約 休水曜日
URL herb-restaurant.com/

天然温泉 慧華乃湯

北野町全体MAP位置: B-2

西鉄甘木線「古賀茶屋(こがanchaya)」駅から徒歩7分。源泉の温度は52℃で、1分間に200リットルものお湯が自噴する、天然掛け流しのアルカリ性単純温泉です。内風呂はなく、露天風呂のみ。開閉できる屋根があるので、雨天時も困りません。入浴料は小学生以上300円。ドライヤーのみの設置で、アメニティグッズ(石けん、ボディソープ、シャンプーなど)は置かれていませんので、必要な方は要持参。

所久留米市北野町十郎丸2213-1 TEL: 0942-78-6991 FAX: 0942-78-6122
営14:00～22:00 (受付終了は21:30) 休日曜日(祝日は営業)



コスモス街道・コスモスパーク北野

⑤コスモス街道

陣屋川の堤防沿いの道がまだ舗装もされておらず、荒れた道だった昭和47年(1972年)、生まれてくる我が子のために故郷に美しい景観を作ろうと、堤防にコスモスを植え始めた一人の町民の取組が、いつの間にか北野町全体に広がり、現在の約3.5kmほどの「コスモス街道」が生まれました。コスモスは、今ではすっかり北野町のシンボル。「コスモス街道」は、地域の人々のボランティア活動で整備がなされ、シーズンには約50万本の色とりどりのコスモスが咲き誇ります。

⑥コスモスパーク北野 739

3haの広大な敷地に、芝生が広がる広場ゾーン、遊具ゾーン、公園外周のウォーキングコース、水上ステージなどがある公園です。毎年10月に開催される「コスモスフェスティバル」(※裏表紙参照)のメイン会場となっています。

◎「コスモスパーク北野」に関するお問い合わせ
TEL: 0942-78-3696 FAX: 0942-78-6482 (久留米市北野総合支所 環境建設課)
◎「コスモスフェスティバル」に関するお問い合わせ
TEL: 0942-78-3311 FAX: 0942-78-4873 (コスモスフェスティバル実行委員会/事務局: 久留米東部商工会北野事務所内)
URL https://cosmos-fes.jimdo.com/



⑥カラーリングファーム

ラディッシュ(ハツカダイコン)は、生産高全国2位を誇る福岡県のブランド農産品。その多くは北野町で生産され、「さくらんぼ大根」の愛称で全国に出荷されています。「カラーリングファーム」は、そんな「さくらんぼ大根」を生産する農家さん。代表の植原(ならはら)憲一さんが、植原さんのおばあさんの味を再現されたとの「さくらんぼ大根のやさしい酢漬け」(1袋378円)は、ここで購入可。穀物酢、砂糖、塩のみで味付けされ、着色料、保存料、添加物は不使用。平成27年度、「福岡県6次産業化商品コンクール」で「県知事賞」や「第3回JAグループ6次産業化商品コンテスト」で「優秀賞」に輝いた逸品です。

所久留米市北野町鳥巢1280-1
TEL: 0942-78-4040 FAX: 0942-78-4009
営8:00～17:00 休日曜日 URL http://coloring-farm.com/



【鳥巢(とりす)の天満宮】

北野町内に数多くある「天満宮」の中でも、比較的規模が大きいタイプ。境内には、天満宮特有の横たわった牛(臥牛)の像もあります。コスモス街道ぶらり歩きの終点として目指すのによりポイントです。

【鳥巢の大きな地藏菩薩像】

とても背の高いお地藏様で、台石に「遊化六道(ゆけろくどう) 抜苦興(と) 樂(楽) (はつくよろく)」と「延命地藏菩薩經」の一節が刻まれています。「延命地藏菩薩」とは、「深く想い、忘れないようにすれば、願いが成就に至り、さらに十種の幸福をもたらし、八つの恐怖を取り除く」と語られるお地藏様。いつ頃から、ここに置かれているのでしょうか。お地藏様の後ろには小さなお堂もあり、今でも鳥巢の人々に大切にされているようです。



【黒岩家のモチノキ】

樹齢約400年、幹回り3.16m、高さ17.7mの巨樹。平成8年に久留米市の文化財に指定されています。ただし、黒岩家の敷地内にありますので、遠くから眺めて楽しみましょう。



黒岩家のモチノキ

【高良(こうら)天満宮】

表向きは「天満神社」。でも、1053年(平安時代・天喜元年)以前は「高良社」だったそう。祭神が菅原道真公となり、変更されることなく現在に至っています。かの高良大社の縁起の元は、この神社の縁起であったとも言われており、何やら歴史的ミステリーが感じられます。



●花くら

●弓削小学校



筑後川

●神代の渡し 神代橋

①福栄のから揚げ 北野町本店

「農事組合法人 福栄組合」が生んだ福岡のブランド鶏「はかた地どり」は、地鶏ならではの噛みごたえ、噛むほどに増す旨味に加え、肉質がきめ細やかでサクッとした歯切れのよさが特徴。東京や大阪にレストランを展開され、認知を広げていますが、ここ、北野町が本拠地!工場直送の朝びきどり使用のから揚げが買い求めいただけます。

所久留米市北野町高良1369-3 TEL: 0942-78-6677
営9:30～19:00 休元旦のみ URL http://www.fukuei.or.jp/



②うどん人生 たもん

実家がうどん屋さんで、子どもの頃から麺に触れて育った店主は、うどんに人生をかける決意も新たに、昨今、屋号を「うどん人生 たもん」に変更。大評判のもちもちと喉ごしのよい麺は、3日間熟成させ、圧力釜でゆがいて仕上げるのがその秘密。また、佐世保の漁師さんから直接仕入れるという、小魚などの旨みが溶け込んだ厳選素材の天然だしも店の自慢。うどん好きにはたまらないお店です。

所久留米市北野町高良1363-3 TEL: 0942-78-0067
営11:00～14:00/18:00～20:00 休水曜
URL instagram.com/udonjinsei_tamon



③カノンキッチン

ハイネケンの看板が目印のイタリアン・ダイニング。木造りがベースの落ち着いたトーンの店内には、隠れ部屋の小さなお座敷だっています。お料理は、北野産の野菜がふんだんに使われたパスタやピザが中心。「本日のパスタ」にサラダとソフトドリンクが付いた「本日の夜セット」は1200円で、とってもお得!ランチセットは850円。



所久留米市北野町石崎956
TEL/FAX: 0942-78-6665
営11:30～14:00/18:00～23:00 休不定休

④JAみい経済センター弓削店

毎年10月～翌3月、「山汐菜(やましおな)」の季節が到来すると、加工所とショップがオープン!山汐菜は、享保10年(1725年)、筑後川が氾濫し、上流で山崩れが起こった時に、濁流とともに流されてきた種がこのエリアに留まり、自生したと伝えられています。筑後地方では山崩れが起きることを「やましお」が起きた」と言うことからこの名前がついたといわれています。以来、北野町の鳥巢(とりす)地区を発祥の地として栽培され、昭和45年(1970年)に一夜漬けの加工が始まりました。このJAみい経済センター弓削店のショップで直接購入すると、「やましお漬」は1袋150円。全国発送も行っています。

所久留米市北野町高良1792-1
TEL: 0942-78-3041 FAX: 0942-78-3047
営8:45～17:00 休土曜・日曜・祝日
URL http://www.ja-mii.com/information/yamasio.html
※加工場の見学可(要予約)





大城北エリア ～北野の歴史を訪ねてぶらり編1～

平安時代の「倭名抄」(931年～938年にかけて編纂)に「大城村」との名称がすでにあった大城エリアは、歩けば好奇心をくすぐる歴史スポットや文化財に出会えるエリア。
西鉄甘木線から北側のエリアは、のどかな田園風景を楽しみつつ、赤司八幡宮を経て、良積石を目指してGO！



【方格矩鏡】

2 赤司八幡宮

延長2年(924年)の創建と言われています。神社の「止咩咩(とよひめ)神社本跡縁起」によると、はじめは「筑紫中津宮」と呼ばれていましたが、その後、「豊比咩(とよひめ)神社」(高良の神と並んで名神大社とされる)になったと伝えています。鎌倉時代には、社地に赤司城が築かれ、多くの豪族から深い崇敬を寄せられていました。その後、戦国時代に八幡宮と社号を変え、現在に至っています。毎年9月15日に行われる放生会の奉納花火大会(詳細は裏表紙)は、盛大な祭りとして多くの参拝者でにぎわいます。



所久留米市北野町赤司1765
※見学自由／駐車場はありません
◎「赤司八幡宮」に関するお問い合わせ
TEL/FAX: 0942-78-3082 (社務所)

【赤司城趾と栄恩寺】

鎌倉時代の終わり頃に築城とされている「赤司城」は、戦国時代になると各勢力の領土争いに巻き込まれ、何度も城主が変わりますが、江戸時代になり、ようやく城主が田中家に安定します。しかし、すぐに慶長20年(1615年)の「一國一城令」により取り壊され、現在は、石垣だけが久留米城の石垣として残っています。浄土真宗大谷派の寺院「栄恩寺」には、赤司城最後の城主・田中佐馬允(たなかさまのすけ)の墓(※写真)があります。



3 山の壽酒造

創業は江戸時代末期の文政元年(1818年)。間もなく創業200年を迎えます。2016年、八代目の片山郁代さんを中心に30代の若き蔵人たちが集い、全員が一丸となった新体制で酒造りを開始。そして、新生・山の壽第1号、「特別純米酒にごり山の壽『THE DAY』」が2017年の春に登場！「THE DAY」とはスキーヤーやスノーボーダーが使う「最高の日」という意味の言葉。微炭酸が喉に心地よいフルーティーな日本酒です。

所久留米市北野町乙丸1 TEL: 0942-78-3025 FAX: 0942-78-4673
営9:00～17:00 困土・日・祝日 URL: http://yamanokotobuki.com



1 良積石

赤司集落の北側一帯は1993年から丸2年、27,000㎡の大規模な発掘調査が行われ、住居跡160軒、井戸250基、甕棺墓40基が確認されています。約2,500年前の縄文時代末頃～約800年前の鎌倉時代の集落や墓地であり、全国でも遺物としては珍しい「方格矩鏡(ほうかくきょく)」(※上記タイトル下写真)をはじめ数多くの石器や土器、青銅器、鉄器、木器、陶磁器などが出土し、この一帯は古代から人々の豊かな暮らしが営まれていたことが判明しています。「良積石」は、元慶7年(882年)に起こった筑後国司暗殺事件で、犯人逮捕の任務に当たった藤原良積の墓であるとの説がありますが、石碑に刻まれた年号では時代背景がずれてしまうため、未だ謎の多い史跡と言われています。

所久留米市北野町赤司1218-1 ※見学自由／駐車場あり
◎「良積石」に関するお問い合わせ
TEL: 0942-30-9225 (平日9:00～17:00)
FAX: 0942-30-9714
(久留米市市民文化財部文化財保護課)

◎赤司八幡宮→◎栄恩寺: 徒歩3分(270m)
◎栄恩寺→◎良積石: 徒歩5分(450m)

赤司城趾

溝上自動車整備工場

光福寺

鹿毛美容室

JAみい経済センター大城店

大城駅

西鉄甘木線

大城南エリア ～北野の歴史を訪ねてぶらり編2～

大城エリアは、大城橋(筑後川)を渡った南側のエリアにも見どころ・歩きどころがいっぱい！
豊臣秀吉や伊能忠敬など、歴史上の有名人がやって来たという伝説や史実に彩られた数々のスポットを巡りましょう。
歩き疲れたら、「ぽっかぽかの湯」に立ち寄って、天然温泉にざぶんと浸かって、リフレッシュ！



5 塚島古墳

6世紀中頃築造の横穴式石室をもつ円墳で、石室の長さはおよそ8mあったとされています。しかし、度重なる筑後川の氾濫で墳丘は完全に喪失し、石室も石材の一部が塚島の天満宮(別名「塚大明神」「豊姫神社」)の拝殿の横に残っているだけの古墳です。当時、この地域を治めた豪族の墓とされています。

所久留米市北野町塚島1-2 (塚島天満宮内)
◎「塚島古墳」に関するお問い合わせ
TEL: 0942-30-9225 (平日9:00～17:00) FAX: 0942-30-9714
(久留米市市民文化財部文化財保護課)

6 和食処 小坪

看板などは出ていない隠れ家的なお食事処。清潔感のある店内のカウンターには、唐揚げ、ポテトサラダ、青菜のおひたしなど様々な惣菜が並んでいて、量り売りでいただけます。これは、「好きなものをお好きなだけ。」と、女将の小坪信子さんがお客さんのニーズを考えてたどり着いたシステム。ちゃんぽんや焼きそばなどの単品メニューも評判のお味。小坪さんのお袋の味をたんと召し上がれ！ちゃんぽんや焼きそばの職が目印です。

所久留米市北野町乙吉35
TEL/FAX: 0942-78-0087
営11:00～19:00
休月曜・第3日曜



7 豊比咩神社



大城橋の東、約1kmの地点にある神功皇后の妹姫・豊姫命を祀っている神社。本殿は珍しい神明造(しんめいづくり)／伊勢神宮に代表される最も古い神社建築様式で、扉には菊の紋が見られます。銅矛も出土しており、平安時代には、度々朝廷より勅使が遣わされていたとの記録もあり、高位の神社であったとされています。また、江戸時代の文化9年(1812年)、伊能忠敬測量隊が立ち寄った記録も残されています。

所久留米市北野町大城字大屋敷1115
◎「豊比咩神社」に関するお問い合わせ
TEL: 0942-30-9225 (平日9:00～17:00) FAX: 0942-30-9714
(久留米市市民文化財部文化財保護課)

【今宮八幡宮】

この辺りの集落の鎮守社であり、菅原道真公の一族が祀られています。蛇のどぐろに巻かれている弁財天の像は、北野町では極めて珍しいものです。このすぐそばに、豊臣秀吉が島津征伐の折りに通ったと言われる「太閤道」や対岸の善導寺への渡し場(太閤渡し)の跡もあり、かつて、河港として栄えた痕跡がいくつか残っています。



4 益影の井

およそ1,600年前、神功皇后が朝鮮半島に遠征されたとき、大城の地で応神天皇をご出産。その時、産湯として献上されたのが、この「益影の井」の名水だったという伝説があります。以来、益影の井の水で産湯を使うと、その子は「美しく、賢く、長生きをする」と言い伝えられ、地域の人々はこの井戸を大切に守ってきました。この井戸、なんと、大城小学校の運動場にあるのです。授業時間中のご見学はお静かに。昔から、久留米エリアには、高良山の御手洗(みたらい)の井、朝妻の井、そして益影の井と3つの御井(名泉)があり、それが、「三井郡」の名称の由来になっているそう。

所久留米市北野町大城121-1
◎「益影の井」に関するお問い合わせ
TEL: 0942-30-9225 (平日9:00～17:00)
FAX: 0942-30-9714
(久留米市市民文化財部文化財保護課)



歩きの場合は階段あり。

A 大城駅→B 大城橋北交差点: 徒歩9分(700m)
B 大城橋北交差点→C 県道740号線分岐: 徒歩13分(1km)
C 県道740号線分岐→D 今宮八幡宮: 徒歩9分(700m)
D 今宮八幡宮→E ぽっかぽかの湯: 徒歩13分(1km)
E ぽっかぽかの湯→F 宮地嶽神社: 徒歩5分(450m)
F 宮地嶽神社→G 大城橋南交差点: 徒歩13分(1.1km)

8 北野温泉 ぽっかぽかの湯

「こんなところに温泉が!」と、思わず驚いてしまう北野町の筑後川河畔に唯一湧く秘湯。源泉47℃で、加温なし、消毒なし! 源泉掛け流しの天然温泉。岩風呂・松風呂・樽風呂など7つの露天風呂で、楽しむことができます。(入浴料は中学生以上700円／3歳以上小学生まで500円) レストランのメニューも充実しており、手づくりピザが大人気! お友だちやご家族でゆったりとした時間を過ごすことができる温泉です。



所久留米市北野町大城897-1
TEL: 0942-23-1126
営10:00～22:00 (受付終了は21:30)
休無休
URL: http://www.geocities.jp/poka2_kitano/

【鎮西湖】

「鎮西」とは対岸の「善導寺」のこと。旧筑後川の蛇行の名残である旧河道の河跡湖です。素晴らしい景観だけでなく、優れた生態系も久留米市の貴重な財産とされています。休日などは多くの釣りファンでにぎわいます。



A 大城駅→B 稲敷の交差点: 徒歩6分(500m)
B 稲敷の交差点→C 赤司八幡宮: 徒歩4分(350m)

3



金島エリア ～田園風景をのどかにぶらり編～

江戸時代中期、5人の庄屋さんが「床島堰」の起工に貢献したことにより、筑後川中流域は肥沃な大地となり、福岡県の一大穀倉地帯となりました。(※「床島堰」は大刀洗町に位置します。) 5人の庄屋さんのうちの3人は、金島エリアのご出身。そんないにしえの人々の偉業に思いを馳せて、どこまでも広がる田園地帯の美しい風景の中をてくてく。カメラファンやSNS好きの皆様には、ピュースポット満載のエリアです！



①花伝

オーナーの嘉悦隆博(かえつ たかひろ)さんが、多肉植物・バラ・宿根草・観葉植物・エアープランツなどを豊富な知識とこだわりでもって取りそろえる園芸屋さん。特に多肉植物はレアものの入荷が多く、遠方からも多くの多肉植物ファンが訪れます。ふらりと立ち寄っても、にこやかに対応下さり、植物の特徴や育て方なども懇切丁寧にアドバイス下さる嘉悦さん。寄せ植え教室など体験プログラムも時々実施。気になる人は、「花伝」さんのブログをチェック！



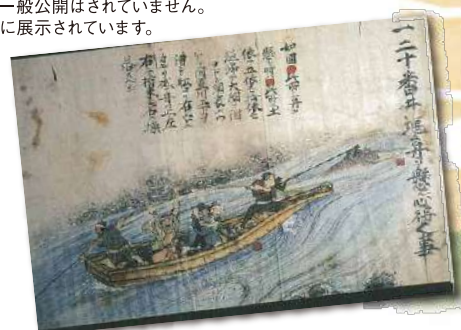
所久留米市北野町金島122-7 TEL/FAX: 0942-78-7388
営9:30～17:30 休木曜 URL: <http://hanaden.area9.jp/>

②専称寺

阿弥陀如来(弥陀三尊)を本尊とする、浄土宗の寺院です。江戸時代の正徳2年(1712年)にこの地に完成した「床島堰」の工事の手順が描かれた「床島堰築造絵図」を所有しており、また、5人の庄屋の一人で、「床島堰」起工の発端を作ったこの鏡村の庄屋、高山六右衛門の墓があります。「床島堰築造絵図」には、字を読める人が少なかったこの時代、使用する道具やその使い方、工事の工程について、文字でなく絵で示す工夫がなされており、工事の手法やこの構築が難工事であったことなどがよくわかります。



所久留米市北野町金島457
◎見学のお問い合わせ TEL: 0942-78-6240 (専称寺)
※「床島堰築造絵図」は、一般公開はされていません。
レプリカが金島小学校に展示されています。



【森光(もりみつ)牧場+田園風景】

西鉄甘木線から北側は、広大な田園地帯。その中には、おいしい牛乳を生産されている「森光牧場」もあります。耳納連山の方に目を向けると、運がよければ「西鉄電車+田園風景+耳納連山」の美しい風景写真を撮ることができます！

※「森光牧場」は、無断での見学や立ち入りは禁止です。



森光牧場

【金島まちづくり花壇】

金島校区の皆さんが四季折々の美しい花を育てている花壇。西鉄甘木線の電車のお客さんたちの目を楽しませてくれます。特に、秋のコスモスは見事な美しさで、金島駅に停車する電車とのツーショットは、写真ファンに大人気のフォトジェニックな風景。



③大城屋

“ちゃんぽん”が地元の皆さんにこよなく愛されているお店。500円とワンコインでいただけるお手軽さが人気の秘密かも。ちゃんぽんは、野菜たっぷりの具材に、スープは醤油ベースであっさりとしたやさしい味だから、お年寄りやお子さんにも問題なし！他にはうどんや丼物などのメニューが充実。高倉健さんがモデルと思われる謎の絵が、さりげなく飾ってあることにもご注目！

所久留米市北野町金島312-1 TEL: 0942-78-3225 営11:00～14:00/17:00～21:00 (L.O.20:30) 休日曜



④里鎌屋

店主・松山基次郎氏の少年時代、おかあさんが作ってくれたという“いも饅頭”の味を今に伝える「いきなり饅頭」が名物。さつまいもとあんこのほっくりした味わいには、思わず誰もがにっこりとなります。また、「UFO饅頭」に興味津々の人々も多いかも！名前の由来は、その昔、一世を風靡したピンクレディーにあるとのことですよ。詳細は、松山さんに尋ねるべし！



所久留米市北野町金島297-1 TEL: 0942-78-5088 FAX: 0942-78-7227
営9:00～14:00 休火曜・水曜 (祝日の場合は営業)

【金島小学校と「床島堰・五庄屋の物語」】

江戸時代の宝永7年(1710年)の大干ばつ後、鏡村(現金島の鏡集落)の庄屋だった高山六右衛門は近隣の集落の中垣清右衛門、秋山新左衛門、鹿毛基右衛門3人の庄屋に呼びかけ、筑後川に堰を築く嘆願書を久留米藩に提出しました。藩は、家臣の草野又六を普請裁判に任命し、藩の事業として工事を開始。その後、早田村(現田主丸町の八幡集落)の庄屋、丸林善左衛門親子も参加して、地域住民が一丸となって堰造りに励みました。しかし、筑前藩の反対に遭ったり、築堤の工事が難工事だったり、進捗は困難を極めました。そして、正徳2年(1712年)、まずは堰が完成。その2年後の正徳4年(1714年)、五庄屋と地域住民の努力が実り、堰の改修と用水路が完成し、地域の約2,000haが潤うことになりました。以降、堰は流失、修復を繰り返しながら、昭和38年(1963年)、



恵利堰が完工し、現在では、水路延長約393km、受益面積約3,000haの「床島用水」が久留米市、小都市、大刀洗町の田畑を潤しています。大刀洗町の「大堰(おおぜき)神社」には、草野又六や高山六右衛門、秋山新左衛門、鹿毛基右衛門、中垣清右衛門、丸林善左衛門の五庄屋の徳をたたえて、天神様として水神様と合わせて祀られています。そんな五庄屋の床島堰築造の物語を、金島小学校の生徒たちが演劇に作り上げ、平成8年(1996年)より機会ある度に上演しつつ、先人の偉業を伝承し、地域内外に認知を広めています。この金島小学校の活動は、平成29年(2017年)、(公社)日本河川協会が公募する「日本水大賞」において、見事グランプリを受賞しました。五庄屋と床島堰(床島用水)構築にまつわる物語は、金島エリアの人々の誇りとなっています。



▲大堰神社/三井郡大刀洗町富多
※西鉄甘木線「大堰駅」徒歩2分

金島エリアの
いい話

カフェ&ランチ くりや

もとは車の整備屋さんのカフェレストラン。なんと、夜はライブハウスに変身する日もあるそうで、定期的にコンサートも実施。オーナーの厨 睦弘(くりやむつひろ)さん自らブレスリーやフォークソングのナンバーをキーボードで演奏なさるとか。アップルパイ、シフォンケーキ(要予約)などスイーツが定評ありますが、玄海パークの肩ロースガーリックカットステーキが自慢の逸品。厨さんが好みに合わせて淹れてくれるコーヒーとセットでどうぞ。(単品850円/セット1,000円)

所久留米市北野町中川1630-5 TEL/FAX: 0942-78-3446
営11:30～20:00 (L.O.19:30) 休不定休

北野町全域MAP位置: F-4



こちらにも
お立ち寄りを！



久留米の東、北野のよいところ、
ぶらりディープに歩けば、
その日があなたの「きたの日和」。



北野町は、久留米市東部の北側に位置する、九州最大の河川・筑後川が育んだ肥沃で広大な筑後平野の美しい田園風景と、“安心・新鮮・おいしい!!”と3拍子そろった農産物を豊富に生産するまちです。

また、町の中心部にある菅原道真公を祀る北野天満宮をはじめ、史跡も多く、見どころが満載！

北野町に住む人々が自信をもってオススメする北野町のスポットやストーリー。ぜひ、ゆっくりのんびり歩いてお楽しみください。



- 《きたの散策のマナー》
- ◎神社・仏閣は静かに拝観しましょう。
 - ◎立ち入り禁止や撮影禁止の場所もあるので、注意しましょう。
 - ◎判断がつかない場合は、施設やお店の人に尋ねましょう。
 - ◎飲み物のペットボトルや空き缶、タバコ、ゴミなどのポイ捨ては厳禁です。
 - ◎ペット連れの方は、ペットの粗相の後始末をしっかりとお願いします。
 - ◎車や自転車などに注意して歩きましょう。
 - ◎乗り物マイカー、レンタカー、バイク、自転車などは、きちんと駐車場に止めましょう。
 - ◎「おすすめ散策コース」の所要時間、距離は目安です。散策の参考にしてください。



CONTENTS

- 北野中心部エリア…………… P1
- 北野県道53号沿線エリア… P2
- 弓削エリア…………… P3~4
- 大城北エリア…………… P5
- 大城南エリア…………… P6
- 金島エリア…………… P7~8

※消費税の税率引き上げ(2019年10月予定)にともない、記載されている料理メニューの料金や商品の価格が変更になる可能性があります。